

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 受講者現況調査報告書

1 調査目的

本会では、福祉職員がキャリアアップの道筋を描き、それぞれの段階に応じて共通に求められる能力の段階的・体系的な習得を図るため福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程を行っているが、本研修課程が、福祉人材確保・定着に資しているかを調べるため、受講者の在職現況調査を実施した。

2 調査対象

下記(1)および(2)に係る受講者

(1)研修受講年度 平成 26 年度、27 年度、28 年度

(2)研 修 課 程 初任者コース、中堅職員コース、チームリーダーコース

3 調査方法

郵送調査：受講者の所属する法人本部にアンケート用紙を郵送し、調査項目に記入後返信用封筒により返送

4 調査期間

令和3年8月26日(木)から9月28日(火)

5 調査項目

受講者の7月末現在の就業状況（在職あるいは退職） ※調査票は別添

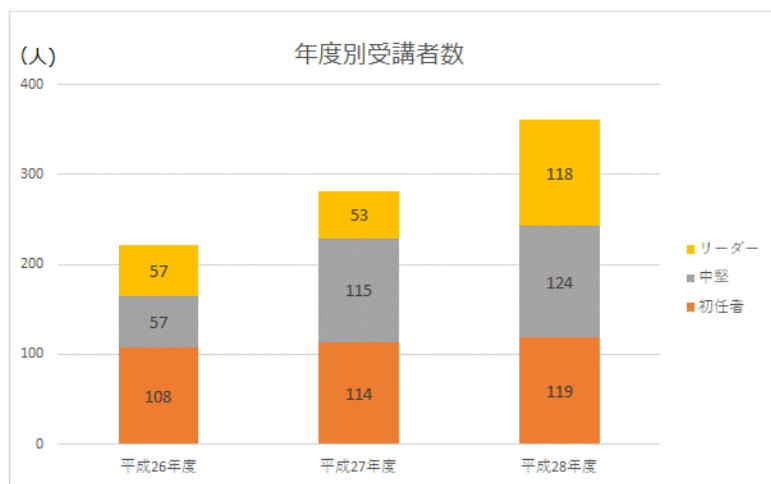
6 調査結果

(1) 回収率

対象者数	890 人
回答者数	865 人
回収率	97.2%

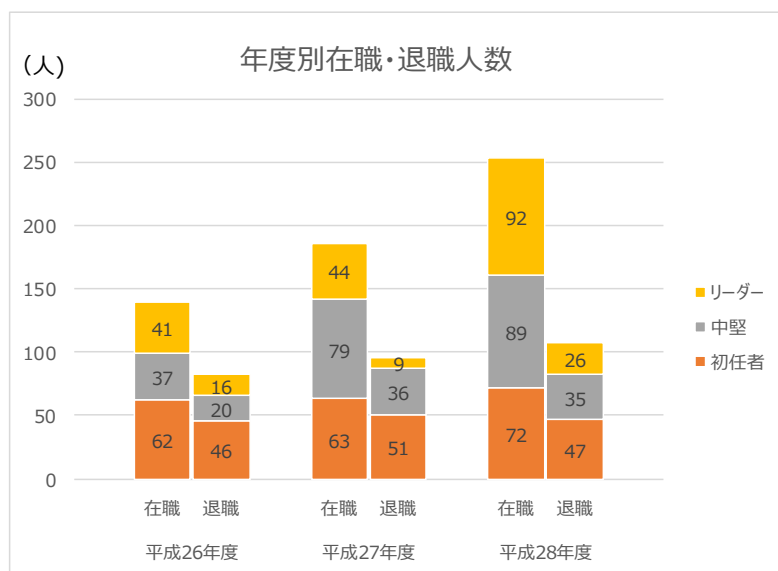
(2) 集計結果

① 年度別受講者数



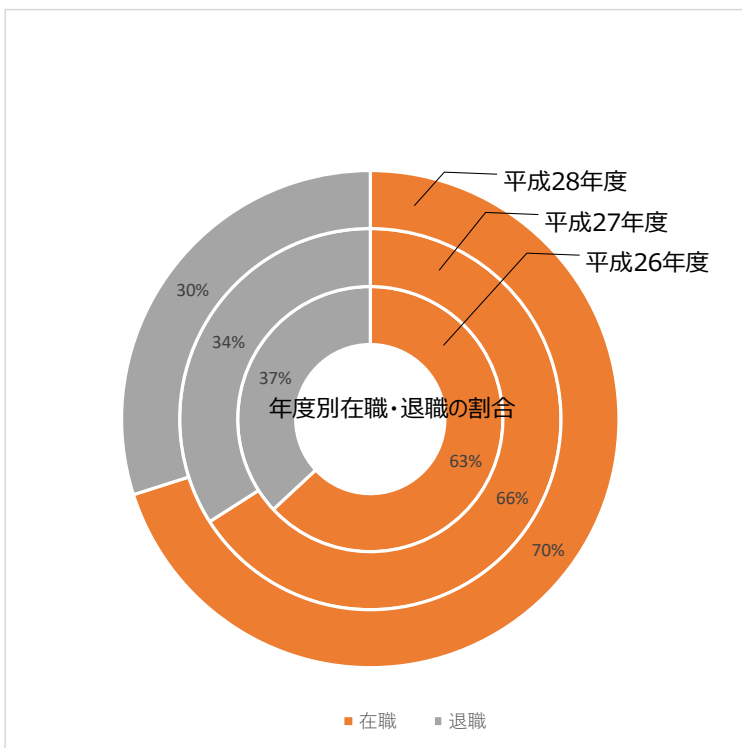
受講者数は年々増加
H26年度 222人、
H27年度 282人、
H28年度 361人

② 年度別在職・退職人数



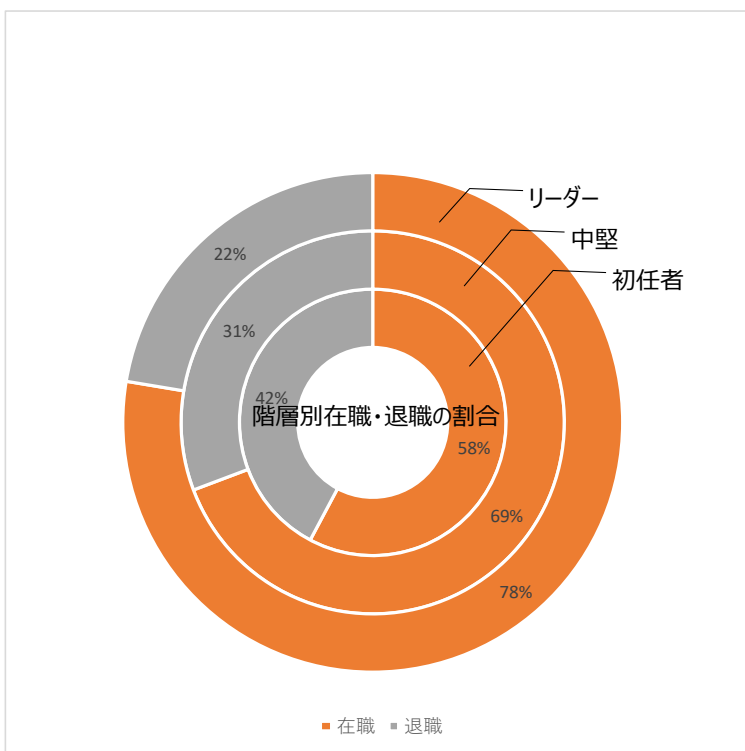
受講者数が年々増加
していく中で、在職
者数は増加、退職者
数は微増

③ 年度別在職者・退職者の割合



受講者の在職率は、
H26年度 63%、
H27年度 66%、
H28年度 70%
と増加している。

④ 階層別在職者・退職者の割合



受講階層が、初任者→
中堅→リーダーと上
がって行くに従って、
在職率は、58%→
69%→78%と上が
っている。

調査票

提出期日:令和3年9月28日(火)

提出先:鳥取県社会福祉協議会

現況調査にご協力をお願いいたします

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 受講者現況調査

本調査は、平成26. 27. 28年度に福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程研修(以下「本研修」という。)にご参加いただいた方について、現在の就業状況などをお伺いするものです。

本研修が、福祉サービス従事者の資質向上や福祉人材確保・定着に資しているかを調べたく、在職等現況調査をすることといたしました。

お忙しいなかお手数ですが、下記によりご回答いただき、同封の返信用封筒にてご返送くださいますようお願い申し上げます。

下記受講者について、下記記入例を参考に、**令和3年7月末現在**の、就業状況に該当する番号および役職名をご記載ください。

【(法人番号)法人名<一覧より差込>】

記入者名: _____

連絡先:(_____) - _____ (問合せ時の電話番号)

受講者名	受講年度(コース)	【就業状況】	現在の 役職名	備考
		1.在職 2.退職(自己都合) 3.退職(任期满了) ※ 4.その他		
記入例) 鳥取太郎	平成28年度(中堅)	1	主任	
<受講者一覧より差込>	<一覧より差込>			
<受講者一覧より差込>	<一覧より差込>			
<受講者一覧より差込>	<一覧より差込>			

※定年退職含む